



## 平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月27日

上場会社名 本多通信工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6826 URL <http://www.honda-connectors.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐谷 紳一郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 堀井 達男

TEL 03-3714-1151

四半期報告書提出予定日 平成22年11月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	7,149	56.6	312	—	275	—	214	—
22年3月期第2四半期	4,565	△39.8	△376	—	△323	—	△384	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	17.14	—
22年3月期第2四半期	△30.77	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	9,637	4,401	45.6	351.96
22年3月期	9,591	4,269	44.0	337.28

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 4,399百万円 22年3月期 4,215百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	2.50	2.50
23年3月期	—	0.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	2.50	2.50

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	29.9	530	—	470	—	210	—	16.80

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年3月期2Q	12,503,100株	22年3月期	12,503,100株
② 期末自己株式数	23年3月期2Q	3,959株	22年3月期	3,793株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年3月期2Q	12,499,221株	22年3月期2Q	12,499,400株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	P 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	P 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	P 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	P 3
2. その他の情報 .....	P 3
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	P 3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	P 3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	P 4
3. 四半期連結財務諸表 .....	P 5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P 5
(2) 四半期連結損益計算書 .....	P 7
【第2四半期連結累計期間】	
【第2四半期連結会計期間】	
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P 9
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	P11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	P11

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループが属する第2四半期のコネクタ業界におきましては、第1四半期に引き続き、堅調に推移しているものの、急激な円高の進行、また一部新興国を除く世界的景気回復の足踏み感等、不透明感が強まってきています。

このような状況の中で、当社グループは4月からスタートした中期経営計画「Plan80」の初年度にあたり、「攻めへの転換で真の黒字化」を基本方針に掲げ、自助努力とパナソニック電工株式会社との協業によりスピードをもって、①新製品・新市場の開拓、徹底した製品コストの追求、②スピード第一の行動・意識改革、③「Quality」(品質改革)&「ECO」(環境配慮)、④グループ分業体制の確立とグローバル展開力の強化を重点戦略に取り組んでまいりました。

売上については、産業機器分野やパナソニック電工株式会社から譲り受けた事業が第1四半期に続いて堅調に推移し、7,149,945千円(前年同四半期比56.6%増)となりました。

利益面では、引き続き各種経費の抑制に努め、営業利益は312,874千円(前年同四半期は376,075千円の営業損失)となりました。一方、円高による為替差損や投資有価証券の評価減等により経常利益は275,919千円(前年同四半期は323,614千円の経常損失)、四半期純利益は214,279千円(前年同四半期は384,613千円の四半期純損失)となりました。

またグループものづくり改革の一環として、平成22年10月1日に連結子会社である「あずさ電子工業株式会社」と「本多興産株式会社」が合併し、「安曇野本多通信工業株式会社」が発足しました。

景気動向全般における不透明感は増してきておりますが、第3四半期以降も、各種施策をスピードアップし、中期経営計画「Plan80」の前倒しに取り組んでまいります。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当連結第2四半期における総資産は9,637,649千円となり、前連結会計年度末と比べ46,511千円の増加となりました。これは現金及び預金が510,262千円、受取手形及び売掛金が102,556千円増加した一方、日野の土地・建物売却等により有形固定資産が392,400千円減少したこと等によるものです。

負債は5,236,254千円となり、前連結会計年度末と比べて85,427千円の減少となりました。これは支払手形及び買掛金は207,469千円増加したものの、長期借入金が235,001千円減少したこと等によるものです。

純資産は4,401,394千円となり、前連結会計年度末と比べて131,938千円の増加となりました。これは利益剰余金が増加したことによるものです。

キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は734,973千円(前年同四半期は113,039千円の使用)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益の大幅な改善によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は218,834千円(前年同四半期は59,438千円)となりました。これは投資有価証券の売却収入と日野の土地、建物売却によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は408,243千円(前年同四半期は280,554千円の取得)となりました。これは借入返済と配当金の支払によるものです。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は1,796,568千円となり、前連結会計年度末に比べ561,855千円増加しました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成22年9月9日に発表いたしました平成23年3月期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

なお、平成22年10月1日に、連結子会社である「あずさ電子工業株式会社」と「本多興産株式会社」が合併し、「安曇野本多通信工業株式会社」が発足いたしました。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### 1 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

#### 2 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

前連結会計年度以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる連結会社は、当第2四半期連結会計期間末の繰延税金資産の回収可能性の判断にあたり、前連結会計年度末の検討において使用した将来の業績予測及びタックス・プランニングを利用しております。

また、上記以外の連結会社は、当第2四半期連結会計期間末の繰延税金資産の回収可能性の判断にあたり、前連結会計年度末の検討において使用した将来の業績予測及びタックス・プランニングに、経営環境等に由来する一時差異等の発生状況の変化による影響を加味したものを使用しております。

#### 3 税金費用の計算

税金費用につきましては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

1 資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。これに伴う、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

2 「企業結合に関する会計基準」等の適用

当第1四半期連結会計期間より、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成20年12月26日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)、「『研究開発費等に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第23号 平成20年12月26日)、「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成20年12月26日)、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年12月26日)、「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日)を適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,698,027	2,187,764
受取手形及び売掛金	2,985,348	2,882,792
商品及び製品	600,388	712,873
仕掛品	527,500	423,424
原材料及び貯蔵品	510,098	461,989
その他	114,128	280,334
貸倒引当金	△7,654	△8,037
流動資産合計	7,427,837	6,941,141
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,371,483	2,569,354
減価償却累計額	△1,821,029	△1,967,995
減損損失累計額	△15,780	△15,780
建物及び構築物(純額)	534,674	585,578
機械装置及び運搬具	2,564,470	2,572,860
減価償却累計額	△2,140,336	△2,113,795
減損損失累計額	△6,256	△6,256
機械装置及び運搬具(純額)	417,877	452,809
工具、器具及び備品	16,745,676	16,723,418
減価償却累計額	△16,313,451	△16,233,050
減損損失累計額	△95,393	△95,624
工具、器具及び備品(純額)	336,831	394,743
土地	170,616	410,066
リース資産	241,592	211,112
減価償却累計額	△100,009	△64,903
リース資産(純額)	141,583	146,209
建設仮勘定	15,742	20,320
有形固定資産合計	1,617,326	2,009,727
無形固定資産		
リース資産	11,610	13,630
その他	81,789	66,980
無形固定資産合計	93,399	80,610
投資その他の資産		
その他	503,230	563,553
貸倒引当金	△4,144	△3,894
投資その他の資産合計	499,085	559,658
固定資産合計	2,209,811	2,649,996
資産合計	9,637,649	9,591,137

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,546,746	1,339,276
短期借入金	660,000	710,000
1年内返済予定の長期借入金	488,406	569,852
リース債務	71,461	69,692
未払法人税等	66,458	35,301
賞与引当金	136,369	80,822
役員賞与引当金	2,001	3,382
設備関係支払手形	39,841	17,356
その他	365,412	393,411
流動負債合計	3,376,697	3,219,096
固定負債		
社債	45,000	55,500
長期借入金	708,180	943,181
リース債務	93,387	97,813
退職給付引当金	967,760	946,308
役員退職慰労引当金	17,060	14,170
その他	28,168	45,612
固定負債合計	1,859,557	2,102,585
負債合計	5,236,254	5,321,681
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,501,758	1,501,758
資本剰余金	1,508,950	1,508,950
利益剰余金	1,299,709	1,116,678
自己株式	△2,328	△2,280
株主資本合計	4,308,089	4,125,106
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△16,556	△15,476
為替換算調整勘定	107,679	106,103
評価・換算差額等合計	91,123	90,627
少数株主持分	2,181	53,722
純資産合計	4,401,394	4,269,456
負債純資産合計	9,637,649	9,591,137



(2) 四半期連結損益計算書  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	4,565,150	7,149,945
売上原価	3,900,828	5,757,946
売上総利益	664,322	1,391,998
販売費及び一般管理費	1,040,397	1,079,124
営業利益又は営業損失(△)	△376,075	312,874
営業外収益		
受取利息	1,908	622
受取配当金	5,014	3,713
作業くず売却益	21,975	24,477
保険解約返戻金	52,946	3,867
助成金収入	27,092	37,213
その他	12,796	16,382
営業外収益合計	121,733	86,277
営業外費用		
支払利息	38,691	33,968
為替差損	22,865	81,591
その他	7,715	7,672
営業外費用合計	69,272	123,232
経常利益又は経常損失(△)	△323,614	275,919
特別利益		
固定資産売却益	189	8,145
貸倒引当金戻入額	169	—
退職給付引当金戻入額	—	1,131
ゴルフ会員権売却益	1,523	—
負ののれん発生益	—	39,030
特別利益合計	1,883	48,307
特別損失		
固定資産売却損	33	13,465
固定資産除却損	424	1,295
投資有価証券評価損	18,460	30,148
その他	6,108	2,683
特別損失合計	25,026	47,593
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△346,757	276,632
法人税等	32,294	61,927
少数株主損益調整前四半期純利益		214,705
少数株主利益	5,561	425
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△384,613	214,279

## 【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
売上高	2,535,049	3,705,154
売上原価	2,167,126	2,983,045
売上総利益	367,923	722,109
販売費及び一般管理費	480,455	543,964
営業利益又は営業損失(△)	△112,532	178,144
営業外収益		
受取利息	1,029	519
受取配当金	1,015	1,028
作業くず売却益	11,356	16,489
為替差益	4,036	—
助成金収入	25,745	16,057
その他	6,204	7,582
営業外収益合計	49,387	41,677
営業外費用		
支払利息	17,361	14,355
為替差損	—	39,239
保険解約損	7,360	—
その他	352	35
営業外費用合計	25,074	53,630
経常利益又は経常損失(△)	△88,219	166,191
特別利益		
固定資産売却益	178	308
退職給付引当金戻入額	—	1,131
その他	69	—
特別利益合計	248	1,440
特別損失		
固定資産売却損	—	13,465
固定資産除却損	203	779
投資有価証券評価損	18,460	9,006
その他	5,523	1,008
特別損失合計	24,186	24,260
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△112,156	143,371
法人税等	21,315	42,774
少数株主損益調整前四半期純利益		100,597
少数株主利益	11	141
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△133,484	100,455

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△346,757	276,632
減価償却費	297,312	256,055
のれん償却額	△843	△421
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,884	△132
賞与引当金の増減額(△は減少)	△6,219	55,546
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	△1,381
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△4,165	21,452
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△43,831	2,890
受取利息及び受取配当金	△6,922	△4,335
支払利息	38,691	33,968
有形固定資産除売却損益(△は益)	268	6,616
売上債権の増減額(△は増加)	△102,224	△102,556
たな卸資産の増減額(△は増加)	△135,007	△39,699
仕入債務の増減額(△は減少)	350,988	207,469
未払金の増減額(△は減少)	△12,082	△13,774
その他の資産の増減額(△は増加)	5,559	113,376
その他の負債の増減額(△は減少)	△113,254	△20,335
負ののれん発生益	—	△39,030
投資有価証券評価損益(△は益)	18,460	30,148
小計	△56,145	782,487
利息及び配当金の受取額	6,989	4,810
利息の支払額	△39,703	△33,968
法人税等の支払額	△24,180	△18,356
営業活動によるキャッシュ・フロー	△113,039	734,973
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△67,032	△168,257
定期預金の払戻による収入	126,002	205,136
投資有価証券の取得による支出	△2,330	△4,040
投資有価証券の売却による収入	—	40,430
有形固定資産の取得による支出	△167,832	△136,661
有形固定資産の売却による収入	249	268,009
関係会社株式の取得による支出	—	△12,936
貸付金の回収による収入	—	3,013
貸付けによる支出	△3,149	—
その他の収入	173,531	24,141
投資活動によるキャッシュ・フロー	59,438	218,834

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	148,000	△50,000
長期借入金の返済による支出	△326,926	△319,947
長期借入れによる収入	470,000	3,500
社債の償還による支出	△10,500	△10,500
自己株式の取得による支出	△20	△47
配当金の支払額	—	△31,248
財務活動によるキャッシュ・フロー	280,554	△408,243
現金及び現金同等物に係る換算差額	56,813	16,291
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	283,766	561,855
現金及び現金同等物の期首残高	1,840,801	1,234,712
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,124,567	1,796,568

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。